１０の指標にみる福島県のいま

Ver.21
平成28年10月17日

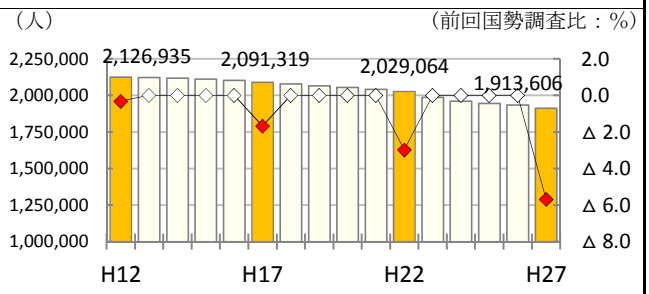
1　総人口

基準:各年10月1日現在
出典:H27年=県統計課「平成27年国勢調査速報」、H12,17,22年=総務省「国勢調査結果」、その他の年=県統計課「福島県の推計人口」

◎前回国勢調査比
−5.7%
4回連続減

◎震災前比
H27=94.3
(H22=100.0)

○平成27年国勢調査結果(速報)は、震災前となる平成22年の前回調査から11万人以上減の1,913,606人となり△5.7%の減少幅は過去最大となった。
○男性が前回調査比△4.0%に対し、女性は△7.3%となっており、女性の減少幅が大きい。



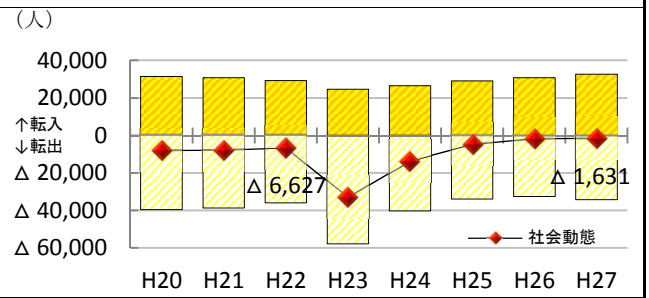
2　人口の移動状況(社会動態)

基準:各年1月1日から12月31日までの計
出典:県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」

◎前年比
転入 +6.0%
転出 +5.2%
4年連続転出超過縮小

◎震災前比
転入 H27=111.2
転出 H27= 95.2
(H22=100.0)

○震災時に大規模な人口流出が生じたが、平成24年以降は転出超過の縮小が続いている。
○平成27年の転入者数は震災後最多となり、社会動態は震災前である平成22年の△6,627人から4,996人縮小の△1,631人となった。



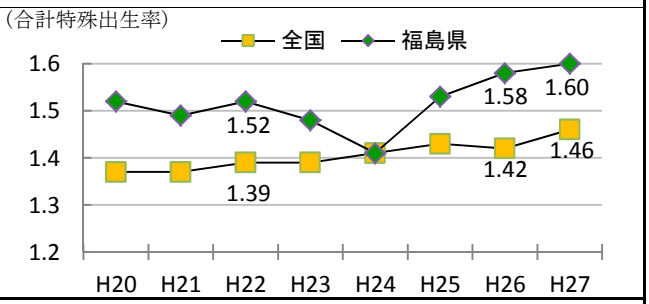
3　合計特殊出生率

基準:年
出典:厚生労働省「人口動態統計」平成27年は月報年計(概数)

◎前年比
+0.02ﾎﾟｲﾝﾄ
3年連続増

◎震災前比
H27=105.3
(H22=100.0)

○震災以降、平成24年までは下降していたが、平成25年に上昇に転じ、震災前の水準へ回復した。
○平成27年は14年ぶりに1.60に回復しており、3年連続での上昇となった。



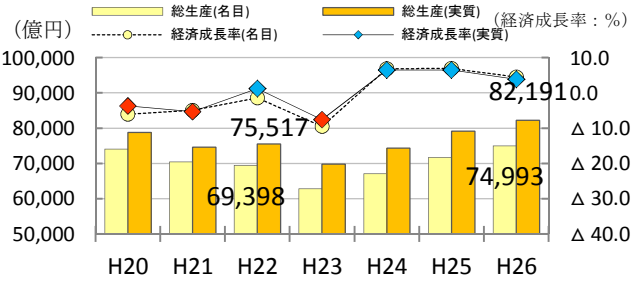
4　県内総生産

基準:年度
出典:県統計課「福島県県民経済計算」平成26年度は早期推計

◎経済成長率(前年度比)
名目 +4.5%
実質 +3.9%
3年連続増

◎震災前比
名目 H26=108.1
実質 H26=108.8
(H22=100.0)

○平成26年度（早期推計）は、建設業をはじめサービス業、製造業などの産出額が増加し、全体として総生産が増加した。
○経済成長率は名目、実質ともに3年連続のプラスとなっている。



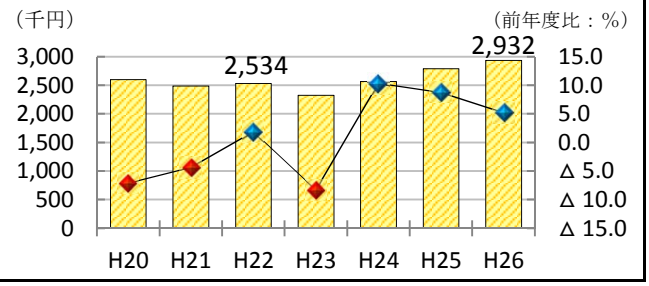
5　一人当たり県民所得

基準:年度
出典:県統計課「福島県県民経済計算」平成26年度は早期推計

◎前年度比
+5.2%
3年連続増

◎震災前比
H26=115.7
(H22=100.0)

○平成24年度から3年連続で大幅増加し、平成26年度（早期推計）は293万2千円となった。
○また、平成26年度の国を100とした所得水準は102.2となり、国公表データと比較可能な昭和55年度以降、過去最高となった。



発行 福島県企画調整部統計課　電話024-521-7148　http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11045b/10sihyo.html

１０の指標にみる福島県のいま　Ver.２１

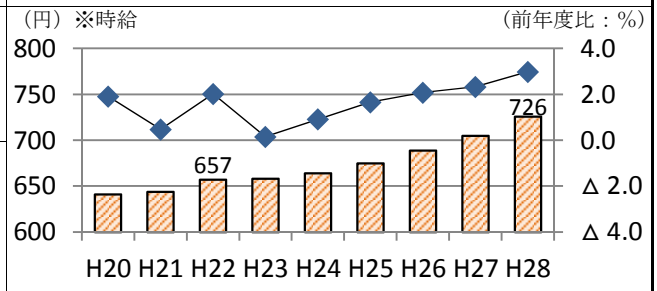
＜変化方向について＞
緑：良い動き　赤：悪い動き　黄：横ばい　で表示。
※逆向き指標（企業倒産件数等）が減少した場合、下向きかつ緑（良い動き）の矢印となる。

6　地域別最低賃金　New!

基準：年度
出典：厚生労働省「地域別最低賃金改定状況」

◎前年度比	◎震災前比
+3.0%	H28=110.5
13年連続増	(H22=100.0)

○本県の平成28年度の最低賃金改定額は前年度から21円上昇し、726円となった。
○現在の表示方式となった平成14年度以降で最大の引上げ幅となったが、全国加重平均額である823円は下回っている。

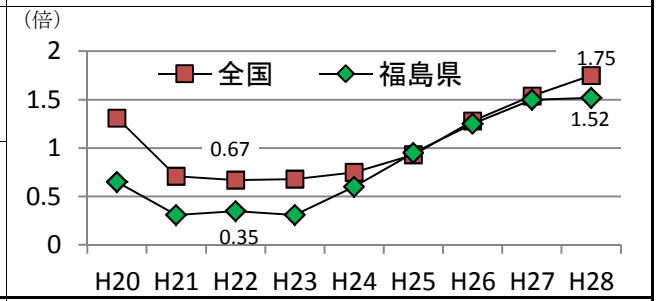


7　新規高卒予定者の求人倍率　New!

基準：各年度7月末現在　各年度末高校卒業予定者における求人数/求職者数
出典：厚生労働省「平成28年度「高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職状況」取りまとめ」、福島労働局「平成29年3月新規高等学校卒業者の求人・求職状況について」

◎前年度比	◎震災前比
+0.02ﾎﾟｲﾝﾄ	H28=434.3
5年連続増	(H22=100.0)

○本県の倍率は低水準で推移していたが、平成25年度以降は全国と同水準となり、翌26年度は1.0倍を超過した。
○平成28年度は1.52倍となり、過去20年間で最高値となっている。

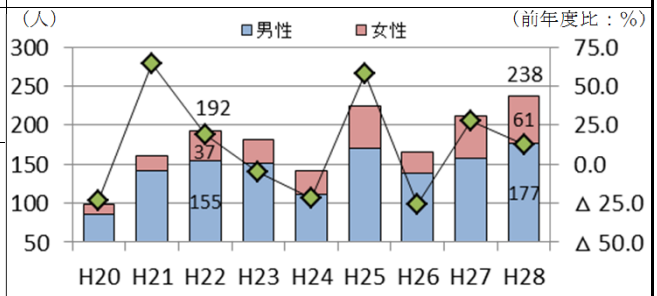


8　新規就農者数　New!

基準：各年度5月1日
調査対象期間は前年5月2日から当該年5月1日まで
出典：県農業担い手課「平成28年度の新規就農者数について」

◎前年度比	◎震災前比
+12.3%	H28=124.0
2年連続増	(H22=100.0)

○本県の新規就農者は、各種就農支援策の活用が定着し、現行の調査方法となった平成11年以降において最高となる238人であった。
○男女別では男性が177人、女性が61人となり、女性の新規就農者も平成11年以降で最多となった。

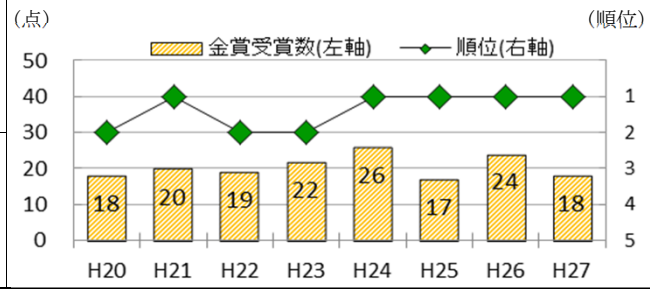


9　全国新酒鑑評会結果

基準：酒造年度（7月1日～翌年6月30日）
出典：独立行政法人酒類総合研究所、日本酒造組合中央会「全国新酒鑑評会審査結果」

◎前年度順位比	◎震災前比
Ｈ２６ １位 → Ｈ２７ １位	H27=1位
4年連続日本一	(H21=1位)

○平成27酒造年度の本県出品の金賞受賞数は18点であった。
○4年連続で日本一となっており、本県の酒づくりは高い評価を受けている。

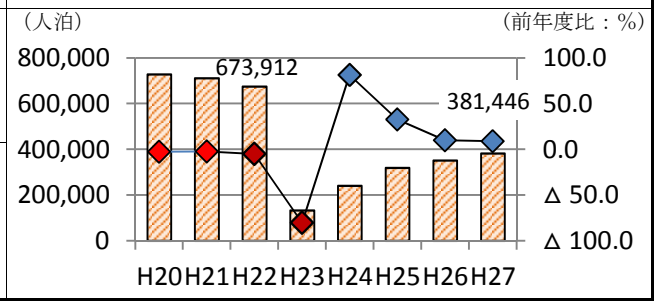


10　教育旅行延べ宿泊者数　New!

基準：年度
出典：県観光交流課「福島県教育旅行入込調査」

◎前年度比	◎震災前比
+8.8%	H27=56.6
4年連続増	(H22=100.0)

○本県の教育旅行延べ宿泊者数は、震災の影響などから平成23年度に大きく減少したものの、平成24年度以降は増加して推移している。
○平成27年度は前年度比で8.8%増加し381,446人泊となった。



各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計をご覧ください。